

第77回国民体育大会選手選考基準

山梨陸上競技協会 強化委員会

2022. 4. 1

1 国体予選会（国体参加資格）

- ・ 第53回県記録会兼国体選考会
- ・ 第36回小瀬カーニバル兼国体選考会
- ・ 第74回県高校総体兼関東高校予選兼国体選考会
- ・ 第76回県選手権兼国体選考会
- ・ 第36回県高校学年別兼国体選考会
- ・ 第68回全日本中学通信山梨県大会兼国体選考会
- ・ 第77回国民体育大会選考会
- ・ 第73回県中学総体兼国体選考会

上記の予選会のどれかに出場しなかった選手、または出場しなかった種目については選考対象外となる。また、1種目の予選に出場し、代表選手となったものは、予選会に出場しなかった他の1種目にもエントリーする場合もある。

2 選考基準

1) 国体選考資格記録（2022年4月1日～2022年7月18日に記録したもの）

※長距離3000m・5000mについては「2021年10月5日～2022年7月18日」、中学生については「2022年4月1日～第73回県中学総体終了日」までを期限とする。なお、長距離種目についてはTR5対象の記録については選考記録の対象外とする。

2) 期限内に山梨陸上競技協会強化委員会が設けている国体選考基準記録（A・B）をもって選考する。

- ① 基準記録Aを突破した選手の中から選考する。
- ② 基準記録Aの突破者のなかった種目については、基準記録Bを突破したものの中から選考する。
- ③ 突破者が複数いる場合は、次に示す選考対象競技会の成績等を考慮して選考する。

○選考対象競技会

日本選手権・日本グランプリシリーズ・各地区実業団・各地区インカレ

日本学生個人選手権・全国高校総体・関東高校・関東中学陸上

全日中陸上（選考対象者が中学生のみの場合）

3) 少年B・共通において中学生を選考する場合は、有効期限までに全国中学ランキング上位または、全日本中学校陸上で上位入賞が期待される記録を出している場合のみ対象とする。（関東中学陸上の結果を重視する）

4) リレー種目の編成に際し、必要に応じてリレー専門選手又は標準記録未突破者を選考する場合がある。

5) 突破者がいない場合は、基準記録と今年度の参加予想選手の競技レベルを調査し選考する場合もある。国体出場の最大枠である29名以下の選考もあり得る。

3 備考

- ・ 本選考基準による参加選手の資格については、国体諸規定によるものとする
- ・ 国体選考資格記録とは、2 選考基準に示された有効期限内の公式記録をいう